

目次

提案の設計図	3
第1章 はじめに ～地域に解決力を～	4
第2章 現状分析1 ～なぜ地域解決力が必要か～	4
・社会的課題に見る現代の日本	4
・地域住民は諸問題解決のキーとなる	5
第3章 現状分析2 ～地域の実情から見えるもの～	6
・住民は地域のことに関心があるか	6
・昔は良かったのか	7
・地域のつながりと近所付き合い	8
・地域の課題解決は誰の役割か	9
第4章 事例分析 ～孤立死対策事業から～	10
・行政と地域資源による見守り体制の構築 ～東京都目黒区の事例～	10
第5章 政策提案 ～3つの提言～	12
・提言1 地域の人材確保 ～地域ボランティアの育成・支援～	12
・提言2 地域コア会議・地域ネットワーク会議の整備 ～分野別の専門組織～	13
・提言3 地域住民との問題点・解決策の共有 ～事例報告会の開催～	13
・提言の概要 ～問題発生から解決までの流れ～	14
第6章 おわりに ～真のパートナーシップを目指して～	16

提案の設計図

目標

住民の地域解決力の向上

背景

- 社会的課題の多種多様化
- 住民同士の関心、つながりの減少
- 福祉、防災、防犯、環境等のあらゆる分野で、役所がきめ細かく迅速な対応をするのには限界がある

現状分析1

- 多種多様化していく課題
- ライフスタイルの変化
- 地域住民は課題解決の大きな力

現状分析2

- 住民同士の関係の変遷
- 住民と役所の関係の変遷
- 地域解決力の必要性

悪化に歯止めをかけ、真の協力関係を目指す

事例分析

孤立死対策事業の分析

- 地域資源活用方法を学ぶ
- 参考点、改善点を考察する

政策提案

- 地域おたすけ隊
- 地域コア会議、ネットワーク会議
- 事例報告会